

たからづかし

統計指標

平成27年(2015年)版

利用上の注意

- ①統計数字の単位未満は四捨五入してあるので、内訳の合計が総数欄の数字に必ずしも一致しない。
- ②「-」 該当数値のないもの。
- ③「…」 該当数値が不詳のもの。
- ④「△」 数値がマイナスになっているもの。

宝塚市市民交流部きずなづくり室市民相談課
平成27年(2015年)4月作成

たからづかし統計指標

1 面積

平成 26 年 10 月 1 日現在の面積は 101.80 k m²で、兵庫県下 29 都市中 20 番目です。

(注 1) 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成 26 年 10 月 1 日現在)
(境界一部未確定のため、総務省自治行政局発行「全国市町村要覧」の面積を参考値として記載。)

(注 2) 平成 26 年度宝塚市統計書では、101.89 k m²で公表しています。

2 人口・世帯

平成 26 年 10 月 1 日現在の総人口(推計)は 227,915 人で、兵庫県下では神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、加古川市に次いで 7 番目です。

世帯数(推計)は 93,805 世帯で、1 世帯当たりの人員は 2.4 人です。

平成 22 年国勢調査(平成 22 年 10 月 1 日現在)による人口は、225,700 人で、兵庫県下では 7 番目、全国では 1,728 市町村中で 102 番目です。

3 人口密度

平成 26 年 10 月 1 日現在の人口密度は 1 k m²当たり 2,238.9 人で、兵庫県下 29 都市中 9 番目に高い。

4 人口構造(3階級別) 平成 22 年国勢調査結果

人口構造は、年少人口(0~14 歳)が 32,168 人【構成比 14.3%】、生産年齢人口(15~64 歳)が 142,599 人【構成比 63.3%】、老年人口(65 歳以上)が 50,453 人【構成比 22.4%】です。

兵庫県の年少人口(0~14 歳)の構成比は 13.7%、生産年齢人口(15~64 歳)の構成比は 63.3%、老年人口(65 歳以上)の構成比は 23.1%です。

宝塚市は、兵庫県と同様に老年人口(65 歳以上)構成比が年少人口(0~14 歳)構成比を上回っています。

5 産業分類別就業者 平成 22 年国勢調査結果

就業者は、総数 95,314 人(分類不能の産業含む)、うち第 1 次産業 824 人(構成比 0.9%)、第 2 次産業 17,703 人(構成比 18.6%)、第 3 次産業 69,947 人(構成比 73.4%)となっています。

各産業別にみると、第 1 次産業では農業・林業 824 人(うち農業 818 人)、第 2 次産業では製造業 12,135 人、建設業 5,561 人、鉱業、砕石業、砂利採取業 7 人、第 3 次産業

では卸売業,小売業 17,041 人、医療,福祉 10,716 人、教育,学習支援業 5,944 人、サービス業（他に分類されないもの）5,391 人、宿泊業,飲食サービス業 4,780 人、学術研究,専門・技術サービス業 4,265 人、生活関連サービス業,娯楽業 4,112 人、運輸業,郵便業 4,022 人、金融業,保険業 3,316 人、公務（他に分類されるものを除く）3,269 人、情報通信業 3,172 人、不動産業,物品賃貸業 3,044 人、電気・ガス・熱供給・水道業 562 人、複合サービス業 313 人。

6 昼間人口・流出人口 平成 22 年国勢調査結果

昼間人口は 181,755 人で、昼夜間人口比率は 80.5 です。

人口流動は、流入人口（15 歳以上）22,633 人、流出人口（15 歳以上）70,857 人で、48,224 人の流出超過です。

7 人口動態

平成 26 年中の人口動態は、自然減が 146 人（出生 1,837 人、死亡 1,983 人）、社会減が 305 人で、合計 451 人の減となっています。

（推計人口：平成 27 年 1 月 1 日 227,852 人、平成 26 年 1 月 1 日 228,303 人）

8 事業所 平成 24 年経済センサスー活動調査報告

平成 24 年経済センサスー活動調査では、事業所数（民営）は 5,594 です。

産業別では、第 1 次産業が 24、第 2 次産業が 605、第 3 次産業が 4,965 です。

産業大分類別では、第 3 次産業の卸売業,小売業が 1,381 で多く、宿泊業,飲食サービス業（第 3 次産業：725）、医療,福祉（第 3 次産業：631）、不動産業,物品賃貸業（第 3 次産業：601）、生活関連サービス業,娯楽業（第 3 次産業：577）、建設業（第 2 次産業：455）、サービス業（他に分類されないもの：第 3 次産業：346）、教育,学習支援業（第 3 次産業：290）、学術研究,専門・技術サービス業（第 3 次産業：206）、製造業（第 2 次産業：150）、金融業,保険業（第 3 次産業：71）、情報通信業（第 3 次産業：55）、運輸業,郵便業（第 3 次産業：52）、複合サービス事業（第 3 次産業：28）、農林漁業（第 1 次産業：24）、電気・ガス・熱供給・水道業（第 3 次産業：2）。

従業者数（民営）は 51,077 人で、産業別では第 1 次産業が 122 人、第 2 次産業が 6,023 人、第 3 次産業が 44,932 人です。

産業大分類別では、第 3 次産業の卸売業,小売業が 11,269 人で多く、医療,福祉（第 3 次産業：10,116 人）、宿泊業,飲食サービス業（第 3 次産業：7,032 人）、生活関連サービス業,娯楽業（第 3 次産業：4,464 人）、製造業（第 2 次産業：3,405 人）、サービス業（他に分類されないもの：第 3 次産業：3,050 人）、教育,学習支援業（第 3 次産業：3,019 人）、建設業（第 2 次産業：2,618 人）、不動産業,物品賃貸業（第 3 次産業：1,987 人）、運輸業,郵便業（第 3 次産業：1,650 人）、学術研究,専門・技術サービス業（第 3 次産

業：1,042人)、金融業、保険業(第3次産業：720人)、情報通信業(第3次産業：283人)、複合サービス事業(第3次産業：265人)、農林漁業(第1次産業：122人)、電気・ガス・熱供給・水道業(第3次産業：35人)。

9 農林業 2010年世界農林業センサス結果

2010年世界農林業センサスでは、農家数は677戸で、そのうち販売農家が418戸、販売農家のうち専業農家が70戸、兼業農家が348戸です。

経営耕地面積は33,350aで、内訳は田が28,149a、畑が2,320a、樹園地2,881aです。

10 工業 平成25年工業統計調査結果

平成25年工業統計調査では、従業者4人以上の製造業の事業所数は67、従業者数は3,277人、製造品出荷額等は5,095,627万円です。

11 商業 平成19年商業統計調査結果

平成19年商業統計調査では、商業事業所数は1,376、従業者数は10,646人で、卸売業の事業所数は140、従業者数は741人、小売業の事業所数は1,236、従業者数は9,905人です。

12 教育 平成26年度学校基本調査結果

(1)幼稚園

幼稚園数は26園(市立12園、私立14園)、園児数は3,549人、教員数は277人で、教員1人当たりの園児数は12.8人です。

(2)小学校

小学校の学校数は27校(市立24校、私立3校)で、児童数は14,481人、教員数は808人で、教員1人当たりの児童数は17.9人です。

(3)中学校

中学校の学校数は14校(市立12校、私立2校)で、生徒数は6,626人、教員数は436人で、教員1人当たりの生徒数は15.2人です。

(4)高等学校

高等学校の学校数は7校(県立5校、私立2校)で、生徒数は4,624人、教員数は286人で、教員1人当たりの生徒数は16.2人です。

13 観光客数 平成25年度兵庫県観光客動態調査結果

観光客数は8,326千人で、内訳は日帰り客8,188千人(98.3%)、宿泊客138千人(1.7%)です。

県下では、神戸市、西宮市、姫路市に次いで4番目です。

14 市内総生産

平成 24 年度の市内総生産の総額は、4,435 億 5,700 万円です。内訳は第 1 次産業 8 億 100 万円（構成比 0.2%）、第 2 次産業 382 億 8,400 万円（構成比 8.6%）、第 3 次産業 4,019 億 3,400 万円（構成比 90.6%）、輸入品に課される税・関税等 25 億 3,800 万円（構成比 0.6%）になります。

（注）資料：平成 27 年版兵庫県市区町別主要統計指標

平成 24 年度兵庫県市町民経済計算

(1) 市内総生産 = 第 1 次産業総生産 + 第 2 次産業総生産 + 第 3 次産業総生産 +
輸入品に課される税・関税等

(2) 輸入品に課される税・関税は、関税、輸入品商品税及び輸入品に係る消費税。